

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】十日町市バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
32	2009.2.27			新潟県	十日町市	61,536	590
構想の要約		エノキ廃菌床等を主原料とした堆肥化事業と燃料化事業、食品廃棄物やし尿等を下水汚泥と混合するメタン発酵事業、建設廃材や間伐材等による木質固形燃料化事業、動植物系廃食用油及び食品廃棄物による燃料化事業を推進し、バイオマスの利活用とバイオマスエネルギーの地域への普及を図る。					
構想に盛り込まれた事業		1. たい肥化事業 2. 廃食用油・動物性油脂燃料化事業 3. 木質固形燃料化事業 3. メタン発酵事業 4. 廃菌床飼料化事業 5. 炭化事業 6. その他					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス				
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物
農業系廃棄物(廃菌床など)	○	野菜等非食部		
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○	
廃食用油	○	果樹剪定枝		
水産加工残さ		竹材		
製材工場等残材	○	その他()		
建設発生木材	○			
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草				
古紙・廃棄紙	○			
下水汚泥など	○			
その他()				

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	○
飼料化	○	直接燃焼	○
バイオマスプラスチック製造		ガス化	○
その他(エコセメント、建設資材、再生紙)	○	炭化	○
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事
2010.5.11	2009.2.27バイオマスタウン構想公表(JORA策定協力)
2010.05.14	国産バイオ燃料生産製造連携事業計画認定「十日町地域間伐材利用木質ペレット燃料製造事業」 実施期間:平成21年4月1日～平成26年3月31日
2010.07.27	農村振興局助成措置:平成15年度～17年度、十日町市(旧川西町)、家畜排せつ物、食品廃棄物、木質バイオマス堆肥化施設の整備

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

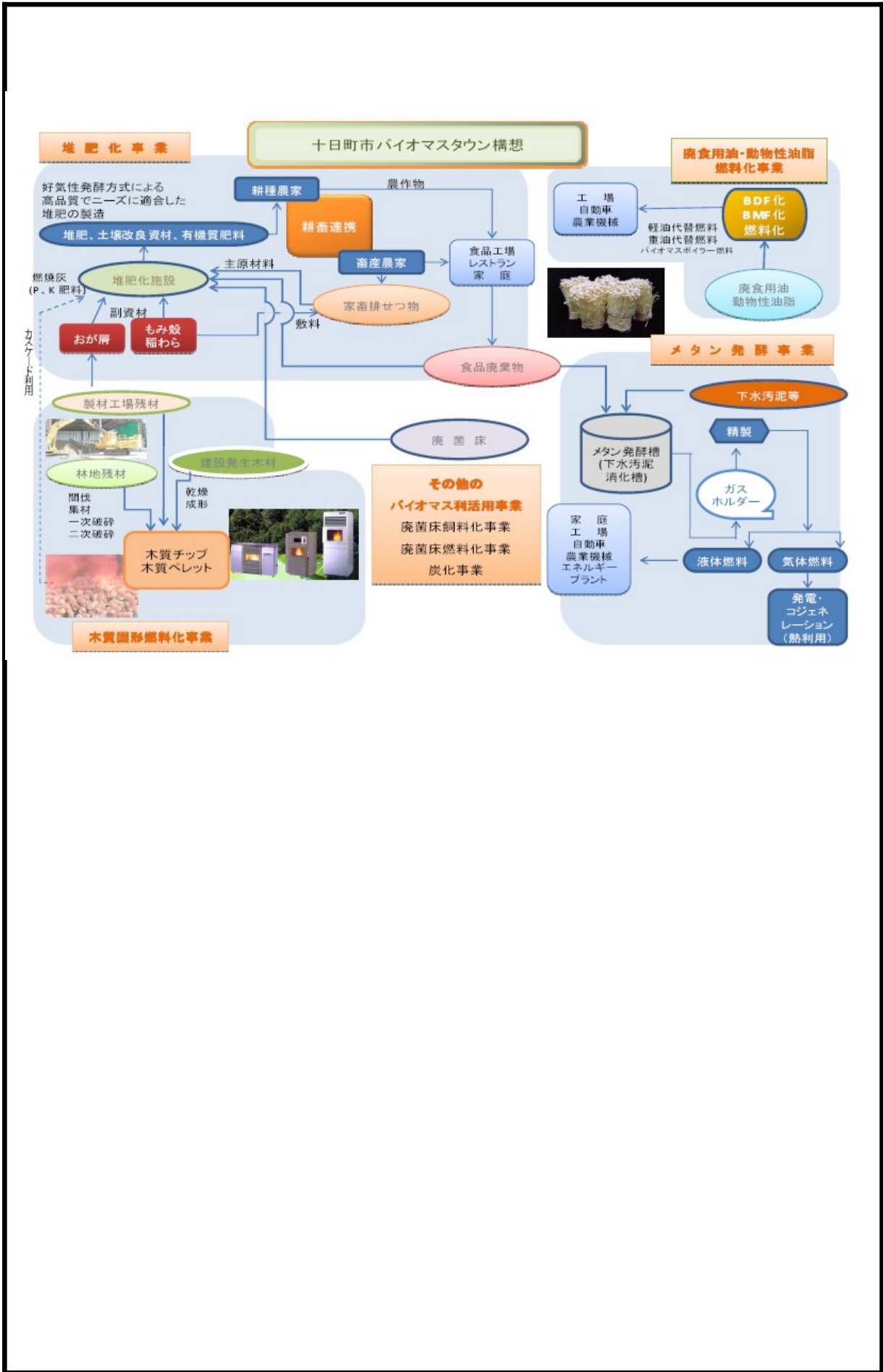
バイオマス	賦存量		現 況				目 標			
			仕向量		変換・処理方法	利用率	利活用量		今後の変換・処理方法	利用率
	重量	炭素換算	重量	炭素換算			重量	炭素換算		
(廃棄物系バイオマス)		8,340		5,469		66%		7,604		91%
家畜排せつ物	7,399	440	7,399	440	堆肥化	100%	7,399	440	堆肥化	100%
廃菌床	15,534	3,473	9,320	2,084	堆肥化、 燃料化	60%	13,981	3,126	堆肥化、燃料化、 ガス化、炭化、 飼料化	90%
食品廃棄物	4,108	181	692	30	堆肥化	17%	3,081	136	堆肥化、 メタン発酵、 飼料化、排熱利用	75%
廃食用油	90	64	50	36	バイオディーゼル燃料化、 廃油再生燃料化	56%	81	58	バイオディーゼル燃料化、 廃油再生燃料化	91%
動物性油脂	350	192	150	116	食品油脂製品	60%	330	185	ボイラー燃料化 食品油脂製品	96%
廃棄紙	2,184	761	2,184	761	再生紙	100%	2,184	761	再生紙	100%
製材工場残材	701	157	701	157	敷料、 チップ	100%	701	157	敷料、チップ、炭化、 木質固形燃料化	100%
建設発生木材	6,331	2,799	3,669	1,622	チップ、 木質固形燃料化	58%	5,698	2,518	木質固形燃料化、 炭化、排熱利用、チップ	90%
下水汚泥等	3,593	273	2,937	223	エコセメント化、 堆肥化	82%	2,937	223	エコセメント化、 堆肥化、 メタン発酵	82%
(未利用バイオマス)		11,066		1,393		13%		1,596		14%
農作物非可食部 (稲わら・もみ殻)	36,353	10,433	4,679	1,343	敷料他	13%	4,679	1,343	炭化、 敷料他	13%
林地残材	2,833	633	222	50	建設資材(くい等)	8%	1,133	253	木質固形燃料化、 炭化、建設資材(くい 等)	40%

重量単位:記載のないものはt/年、炭素換算ベースの重量単位:t/年

今後の変換方法の太字は目標達成に向けて利活用を増やす変換方法を示す

バイオスタウン構想概要図

(バイオスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	十日町地域間伐材利用木質ペレット燃料製造事業
事業者名	十日町地域森林組合(新潟県十日町市) ゆきぐに森林組合(新潟県上越市) 高木沢企業株式会社(新潟県十日町市)
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	間伐材
利用する変換技術	木質固形燃料化(ペレット)

事業の概要	<p>添付別紙(パンフレット等)参照</p> <p>(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)</p> <p>平成21年2月末に公表された「十日町市バイオマスタウン構想」に基づき、未利用の森林資源の有効活用を図るため、新潟県十日町市域の二つの森林組合が、間伐材を木質ペレット燃料の原材料として、木質ペレット製造業者である高木沢企業株式会社(新潟県十日町市)に供給。高木沢企業株式会社は、含水率の高い間伐材から木質ペレット燃料を効率的に製造するために、高性能乾燥機(生木用乾燥機)を新たに取得。間伐材を原材料として高品質の木質ペレット燃料(ホワイトペレット)を製造。</p> <p>実施期間:平成21年4月1日～平成26年3月31日 間伐材供給目標:1,133t/年(5年後) 木質ペレット燃料製造目標:666t/年(5年後)</p>
-------	---